



囚捜査官

究極くすぐり拷問

こちら鈴峰。
事務所内に入りました。

えーこちら佐山。
オフィス内の監視カメラと
セキュリティには
こちらで細工を行った。

事務所内に入ったら
まず奥にある新製品の資料が
保管されている部屋の中に入り、
証拠になりそうなものを
探してくれ。

了解しました。
まず部屋の前まで行きます

部屋の前に来ました。
「新製品保管庫」とドアに
記載がある部屋で
間違いないですか？

新製品

ああ間違いない。
そこだ。

かしこまりました。
今から中へ入り、
調査を行います。

ガチ

フッ...

フッ



ガチャッ
フッ
フッ

ふーん…
この子が紛れ込んだきた
泥棒猫ちゃんなのねー。
可愛い顔してるじゃない。

この子には我が社の新製品の
実験台になってもらいましょう。
連れて行きなさい。

ギョ

ギョ

フッ…

ギョ

ギョ

ギョ

おい、鈴峰！
大丈夫か
おい、応答しろ！

ガッガッ

ガッ

バキッ

ああーうるさいなあー…

このトランシーバーの相手を
今から特定してぶち殺せ。



しかもこの格好…
こ、拘束されてるっ…!!

えっ?

いっしょっ!!?

やっ…

うっんん…

ギョッ

モゾ

モゾ

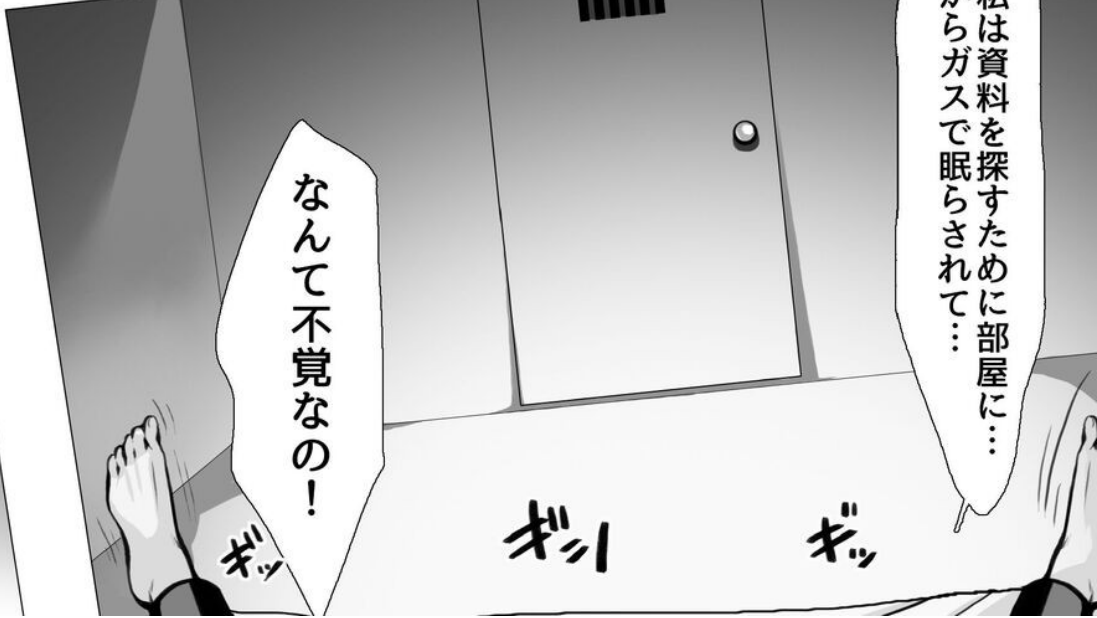
ギョッ

ヤッ



確か私は資料を探すために部屋に…
それからガスで眠らされて…

なんて不覚なの!



あーらお目覚めかしら、
佐伯 直美さん♪

どーも
私は裏開発部リーダーの渡辺よ。

ウフ...

サシッ

ええそうよ。

フツ

フツ

フツ

まあここまで連れてきたのは
私の部下だけだね。

あなた、
今日入ったばかりの
新人さんよね？

なんで「新製品保存庫」
なんかに入ったの？

く...

フッ...

そ、それはっ...

これは何!?
あなたの仕業なの!?

はあ...

はあ...

はあ...

あなたが我が社の秘密を
探ろうとしてた
スパイだっていうことは
もうわかってるのよ。

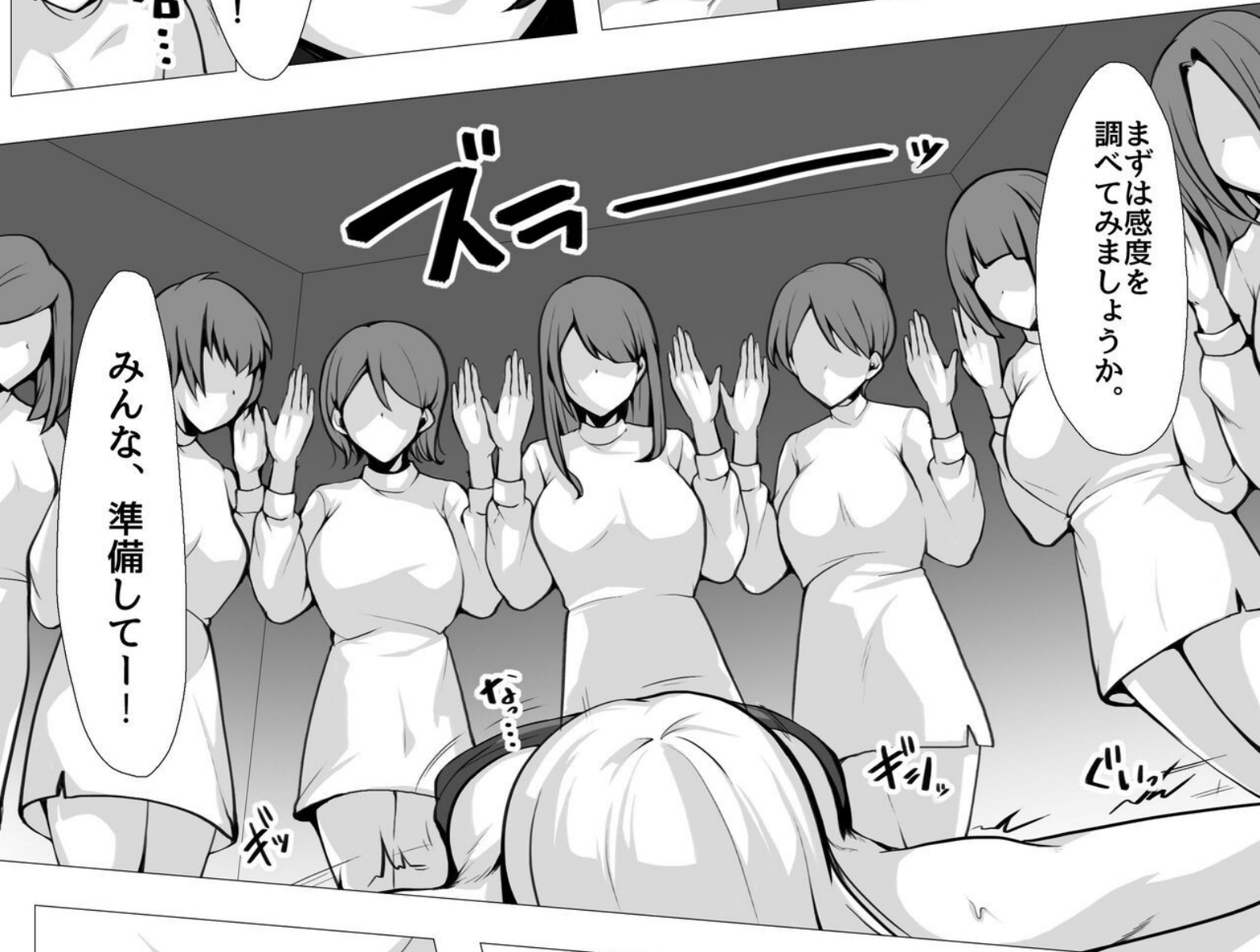
わからないのは
あなたがどの組織の人間であるか
というのと、あなたの他に
スパイが潜入しているかということ。
その2つを教えてくれるかしら？



なら手っ取り早く
身体に聞いてみましようか。
みんな！来てちようだい！



あらダンマリねー。
わかったわ。



まずは感度を
調べてみましようか。

みんな、準備してー！



じゃあまずは
身体を綺麗に
掃除しましょうか。

イクッ

くっ...
なっなんのつもり?

ふぁ
びん
サッ
ふわ
ふわ

[illegible]

ねえ? あなた...
くすぐりは苦手?

1 1 ...

[illegible]

ハハ、この状態じゃ
喋りたくても喋れないわね。
一旦やめてあげましょうか。

ピッ

[illegible]

まずい…
こんなのずっと続けられたら…
正気を保ってられない…

あなただが所属している
組織はどこ？

それで聞くけど…

ギッ

はーはー

あなただが所属している
組織はどこ？

それで聞くけど…

ギッ

はーはー

あつそ。
さつきまであんなに「やめてー」とか
泣き叫んでたのに
ここにきてまだ心が折れてないとはね。



いいわもう手加減はなしよ。
あなたをこれからぶつ壊して
快楽のことしか考えられない廃人にしてあげる。



そうしたら仮に我が社の機密情報を
あなたが掴んでいたとしても
それが外部に漏れることはないからね。

廃人になった後はあなたを
大富豪の変態どもに引き渡すわ。
ハハハ



はあーはあー...
い、いくらやつても無駄よ！
どんなにイカされても
私はあなた達には負けない！

じゃあ徹底的に
イかせてあげましょうか。



ほら
早速いきなさい！



はあーはあーはあー…
イツたからってなんなのよ…!

キューン

は は は

あ、
ガ
ッ

ブルル

あなたは黙って
いきなさい!

くほおおお
おおおー!!
ああああああ
ああー!!

は

は は

ふあああああ
ああー!!

ブルル

じぶ

ブシ
ッ

じじじ
ぶぶぶ

たぶ たぶ

ふうふうああ
ああああー!!

ぐちゃ

フフ…50イキくらいかしら?
まだまだやめないわよ

んは

フリ

はあはあ…
無駄よ、いくらイカされたって…
私は負けないんだから…!

んあああああつ!
またイグうううつ!

ドキッ
ドキッ

ドキッ

はあーはあー…
くっ



はあーはあー
言わないって
言ってるでしょう…!

いくらやっても
無駄なんだから！
…はあーはあー…



あなたが探し求めてた情報は
おそらくこの中に入っているわ。



あゝあ、あなたこれが
最後のチャンスだったのにね…

この時点でああなたの運命は
決定してしまったわ！
あれを貸してちょうだい！



何を言ってるのか
理解できていないみたいだから
早速あなたの身体で
試してみようか。

えっ



いやあなたただけではなく
人間はこれには
絶対に勝つことはできない。

まさか！それ!?



あなたは特殊な訓練を受けた
スパイなのかもしれないけれど
これには絶対に敵わない。



その方が理解が
速いと思うから。

そうよ、
あなたが追っていたのは
我が社が製造しているって
噂の違法薬物のことでしょう？
これがそれよ。

ふっ、白状してしまったのは
あなたの方じゃない。
私が今見たことを
私がある組織に報告すれば
あなた達はおしまいよ。
観念しなさい！

あはは

ふふふっ

アハハハハハハハ！
あなたまだ
わかってないわね。

それはあなたの精神が
正常の状態でここを出られたら
の話でしょ？

私が自社の秘密を
あなたに話したということは
これからあなたの正常な精神を
破壊するからよ。

そうすれば
この情報は外部に
漏れることはない。

いくらやつても無駄よ。
仮に薬を使われてもね。

あらそう。
じゃあ早速
身体に入れてあげるわ。

ビッ

ズッ

イキキキ...

んんんっ！



えーと…

まずあなたには
これから誰からも身体を触れられず
無様に仰け反り絶頂してもらいましょうか。



めっちゃ

はあああつ！



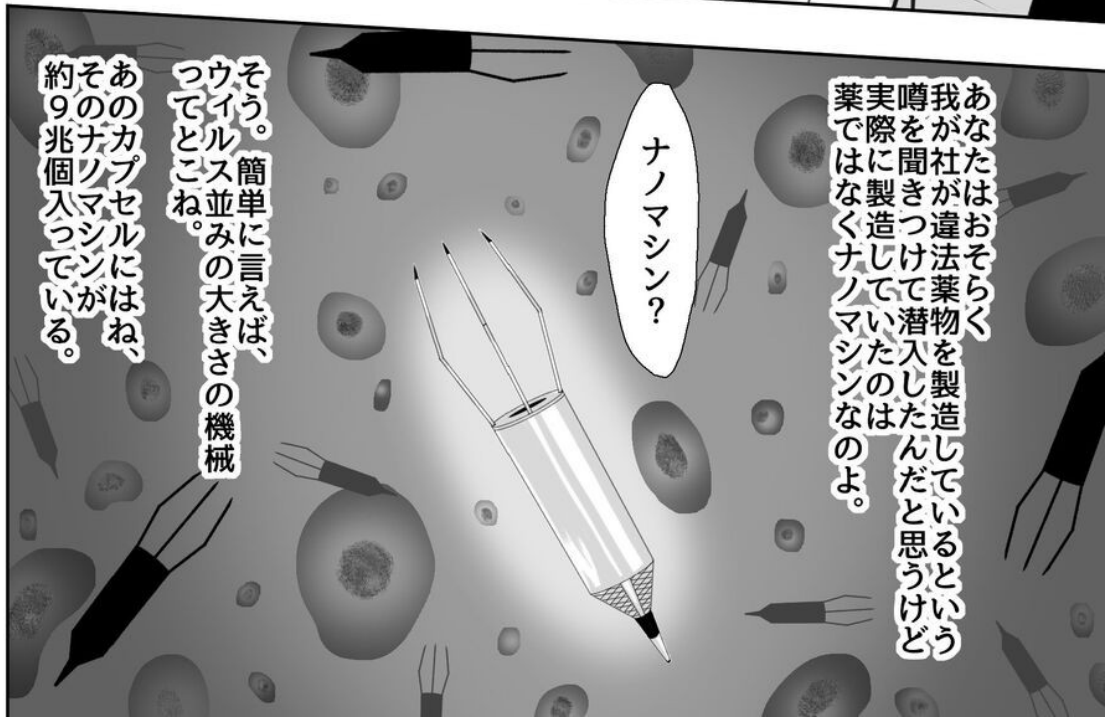
ふっ…
たいしたことないわね…

これがあなた達の
作った新薬なの？



あなた何言ってるの？
そんなことあるわけ…





あら 気絶しちゃったの…
まあ無理もないわね。

でもね、
ずっと寝かすわけには
いけないのよ。

ウソ…なに今の…
私今気絶して…

どうやら何が起こったか
わからないみたいね。
なら説明してあげる。
まずさっきあなたの膣の中に
入れたものは薬ではないわ。

そんな…
じゃあなんだって言うのよ!?

ナノマシン?

あなたはおそらく
我が社が違法薬物を製造しているという
噂を聞きつけて潜入したんだと思うけど
実際に製造していたのは
薬ではなくナノマシンなのよ。

そう。簡単に言えば、
ウイルス並みの大きさの機械
つでとこね。
あのカプセルにはね、
そのナノマシンが
約9兆個入っている。

まっ…まさか!?

そう。
ウイルス並みの大きさだから
あなたの神経細胞に侵入して
感覚を弄ることもできるし、
本来であれば外部から
触れることができない
体内の性感帯を刺激することも
可能ってことよ。

停止

起動

しかも我が社は量子コンピュータの
小型化も成功していて
9兆個全てのナノマシンを
このスマホ1台で全て制御できる。
つまりあなたの身体はもう
このスマホ1台で好きにできるってわけよ。

今あなたに行なったのは
体内にあるクリトリスの
脚の部分に直接刺激してあげたのよ、
しかも感度を倍にしてね。

キュン
キュン
キュン

そ、そんな…

さてじゃあ早速。

まっ待って！いや！
それだけは…
それだけはやめて！

ワキ

ワキ

試しに脇の下の感度を
今の10倍にして
くすぐってみましょうか。

脇

はぁあ
はぁあ

ドレ
ドレ

遠慮しなくても
それいよう

つつ！
ふうあああああああ
あああああー！！

ヤリヤリヤリ

どう？
すごいでしょう？
これ以上やったら
あなた気絶しちゃうから
やめてあげる。
脇の下の感度も
一旦戻してあげるわ。

ははは

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

ガッガッ

ササッ

ササ

ズン

ズン
ズン

ビュン

ぽんぽん

絶対やばい！
こんな状態でもし
ここにいる人たち全員から
責められたら！

ブル

はー
はー

はー
はー

あら？どうやら何かを
恐れているみたいだけど
安心して

これからあなたが受けるのは
あなたが想像していることの真逆よ、

ただどっちにしろ
これからあなたを待ち受けるものは
想像を絶する地獄だけだね。

ポキポキ

じやあみんな
はじめますか！
準備してー！

ぞろ

ぞろ

ぞろ

ぞろ

ガサ

ガサ

ガサ
ゴソ

ゴソ
ゴソ

パッ

今さっきあなたの全身の感度を
10倍に設定したからね
それに加えてある細工を
しといたから♪

あなたがこれから経験するのは
今まで経験したこのもない本物の地獄よ、
心して味わいなさい

ヤキヤキ

いやーっ！
やめてえーっ！





えっ？



なんで？
もう身体はイッてるはずなのに…
イケない！



ビーン ビーン

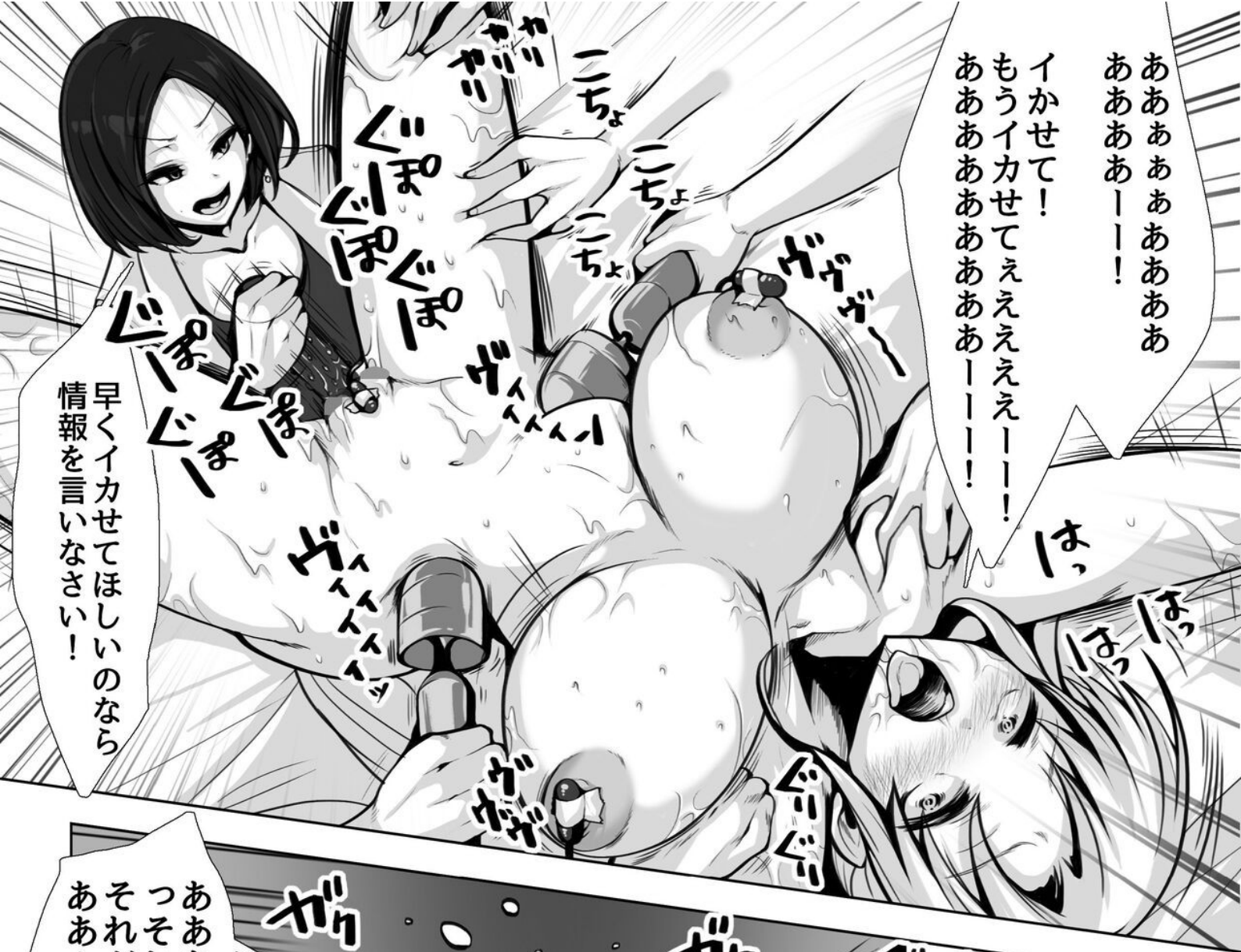
ああああああ
あああー！
もうイクウウ
あああああー！



ブルブル

グググ
グググ
ブル

グググ
グググ
グググ



早くイかせてほしいのなら
情報を言いなさい！

あああああああああ
あああー！
イかせて！
もうイかせてえええええー！
あああああああー！

ハッ

ハッ



あああああああー！
つそれはあああー！
それだけはあああ
ああー！



あつそ、ならいいわ。
今からあなたの感度を
100倍にしてあげるから。

アッ

アッ

アッ

50

おら苦しめ！
コラアー！

ガッ
ググググ...

ガッ
ガッ

グイ
グイ
グイ

ググググ

つがっはあああああああ
あああああー！

やめだがああああーはっ！
はぎまずがらあああー！

じゅっ
じゅっ

ぐっ
ぐっ

じゅ
じゅ

／＼
／＼

／＼

／＼
／＼

ググググググ

ドク
ドク

ドク
ドク



じゃあ話してもらおうかしら。
あなたのお名前と組織名は？

ゼー

ゼー
ゼー

はあーはあーはあー
はあーはあーはあー

みんな、佐山さん…
申し訳ありません。
もう私は限界です

わ、私の名前は…鈴峰 花…
〇〇捜査本部の人間で…
普段は痴漢専門の
囃捜査官をやってます…

ぼ

ボン

ぼ

ぼ

ボン

今回は…
上司からの命令で…
違法薬物の証拠を
押さえるため…
〇〇株式会社に
乗り込みました…

…まあ
知っていたけどね。

ヒ

ヒ

ヒ

えっ？

あなたのお仲間さん、
えーと佐山とかいうやつ？
この間あいつが全部白状したわよ。
あなたの命を助ける代わりに
情報を渡せと言ったら
すぐに白状したから笑っちゃったわ。

よほど大切にされてたみたいね、あなた。
だからあなたは最初から
我慢する必要なんてなかったのよ。

そ、そんな！

グッ

じゃあ お約束どおり、
これからあなたを苦しみから
解放してあげるわ♪

あとあなたの場合特別大サービスで
感度を今の千倍にして解放してあげるわ。
これでああなたはもう廃人確定よ。
身体に関しては捜査官なんだし
いつも鍛えてるから大丈夫でしょ！

ドッ ドッ

えっ？
…いい、いやっ！

さてこれで準備は万端よ、
みんなも準備してー！！

グッ グッ

い、いやあー！
許して…許してください！

どろ どろ

ダメよ。
これはあなたが
望んだことなんだから。

今から行うのは
くすぐり無限絶頂地獄♪
感度千倍にした状態で
今まで受けた快楽を解放したまま
みんなで思いつきりくすぐってあげる♪

ドッ ドッ
ズキッ

おそろく今までの責めで
数万回はイッてもおかしくないレベルの
快楽を与えてたと思うから
この快楽でも十分だとは思うけど
それを今から千倍にしてあなたに与えながら
くすぐったらどうなるかしらね。

グッ…

下手したら
死んじゃうかも
しれないけど…
頑張ってるねー♪

このボタンを押したら
あなたの人生は終わりを迎えるわ。
言い残すことはある？

いやあー！
誰か誰か助けてえー！

ポッ

[illegible]

ビキ
ビキ
ビキ
ビキ
ッ

キュ
カ
カ
カ
カ



天

[illegible]

まだ終わじりや
ねえんだよ！
みんなやつちまいな！

ばひやひやひやひやああああ——！！
こほおおおおおおおお——！！
ふえっせええええがあああああ——！！
あああはいつつひひいいひひひひ——！！
がああああ——！！

